

## 三方五湖エリア魅力アップ推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し 年度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ 高速交通開通アクション・プログラム ]					
[事業目的]												
三方五湖は若狭湾地域の中央に位置し、新幹線開業時の重要な交流拠点エリアであり、自然、景観、歴史、文化など多様かつ重厚な資源を有しているが、魅力・活力ともに低減傾向にある。そうした中、将来を大きく左右する事業等が同時並行で進行しており、新幹線敦賀開業時に観光客を呼び込む核へと発展する可能性がある。地域全体の魅力アップに向けて三方五湖エリア全体協議会が策定するステップアッププログラムを、住民や関係団体が一体となって実行していく。												
[事業内容]												
<p>(1) 「三方五湖全体エリア協議会」の開催(30年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会を構成する観光、環境、農・漁業などの関係団体と県、美浜町・若狭町が、ステップアッププログラムの進捗を管理するとともに、三方五湖エリアの課題や必要となる取組みについて議論し、エリア全体の更なる魅力アップに向けた施策を検討</li> </ul> <p>(2) 三方五湖全体エリア協議会専門部会の開催(令和1年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門部会を設け、三方五湖の課題の解決策を検討する。</li> <li>・各課題に応じて、有識者(専門家)のアドバイスを受け課題解決に向けてサポートする。</li> </ul> <p>(3) 三方五湖広報施策(令和2年度～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三方五湖周辺の住民の意見を基に作成したロゴマークを基に広報展開するためのデザインマニュアル、基本的なツール(ポスター、チラシ、のぼり等)を作成し、国内観光客、海外観光客向けに浸透浸透させる。</li> </ul>												
[受益者] (直接) 五湖周辺の住民 (間接) 県民						[想定される受益者数] (直接) 約4,000人 (間接) 78万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・美浜町、若狭町とともに協議会を構成				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体協議会の実施</li> <li>・シンポジウムの実施</li> <li>・三方五湖が抱える課題に関して、専門部会を開催し、解決策を検討。 (必要に応じ、地域住民や地元関係者も参加)</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会における検討結果であるキャッチコピー等を活用した 広報施策の展開</li> </ul>						

## 三方五湖エリア魅力アップ推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	実行委員会				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し 年度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,000				2,000							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		1,628	1,412	2,000	・部会における検討結果であるキャッチコピー等を活用した 広報施策の展開							
2月現計予算額の推移		1,628										
決算額の推移		1,628										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	三方五湖の入込数(千人)	(300) 実績 268	(300)				当面28年水準(30万人)を維持 ※レインボーライン					
活動指標		(目標) 実績										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)  ・三方湖のヒシ対策事業(自環課) ヒシ刈取(予定) ・周遊・滞在型観光推進事業(観振課) 山頂公園再整備(予定) ・ふるさと広域景観形成事業(文振課) 舟小屋修景等(予定) など					

## 若狭湾の民宿滞在促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体		嶺南市町			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法		補助										
補助率		1/2										
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限				関連する県の計画等		[ 高速交通開通アクション・プログラム ]				
[事業目的]												
<p>若狭湾の海岸沿いは、リアス式の海辺と昔ながらの漁村の風景が保たれ、民宿による地魚料理や漁業体験などを提供する貴重な観光エリアである一方、民宿の高齢化、廃業の進行が懸念される。今後開業する新幹線利用客や急増する外国人旅行客など新たな観光需要の受け皿にするため、地域が協力して漁業集落全体の価値を高め、活性化する取組みを支援する。</p>												
[事業内容]												
<p>新たな観光需要を取り入れるために市町が行う漁業集落活性化の取組みを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域全体をマネジメントする組織の設置、エリア活性化に詳しい外部専門家の招へい</li> <li>・ 地域における民宿経営の実態、課題、施策の方向性の整理。具体的なプロジェクトの検討、試行 (プロジェクト例) ビジターセンター設置、1 民宿 1 体験メニュー、空き家(蔵)再利用 等</li> </ul> <p>実施主体：嶺南市町          補助率：1/2          補助限度額：1,500 千円/市町・年          補助期間：2 年間</p>												
[受益者] 嶺南地域(小浜市、美浜町、高浜町、若狭町)の漁業集落						[想定される受益者数] 約 4 万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・市町は、地域が設置する地域全体をマネジメントする組織に対し、エリア活性化に詳しい外部専門家の招へい、民宿経営の実態、課題、施策の方向性の整理、具体的なプロジェクトの検討、試行を委託				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
・小浜市、美浜町に加え、若狭町、高浜町にて、民宿事業者による協議会を設立。 ・民宿活性化のための各種事業を実施(インバウンドセミナー、観光協会 HP の改修による民宿予約システムの導入、民宿滞在型観光戦略の検討、新たな料理・体験メニューの検討会の実施等)												

## 若狭湾の民宿滞在促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	嶺南市町				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	6,000	3,000			3,000	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		3,000	6,000	6,000								
2月現計予算額の推移		3,000										
決算額の推移		3,000										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	プロジェクト数	(目標)	(2)	(4)	(4)							
		実績	2									
活動指標	実施地域数	(目標)	(2)	(4)	(4)							
		実績	2									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 三方五湖エリア魅力アップ推進事業 (役割分担)					

## 観光統計調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 ] 政策 [ 10 ]	楽しみを広げる (創造力)	北陸新幹線開業効果を最大限		関連する県の計画等	[ ふくい観光ビジョン ]						
[事業目的]												
観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」に対応した観光客動態調査を実施することにより、本県の観光施策等への活用を図る。												
[事業内容]												
(1) 観光客動態調査												
○調査方法 調査員による面接調査												
○調査地点 県内主要観光地 17 地点												
○調査項目 年齢・性別、旅行目的、旅行形態、交通手段、宿泊数、訪問観光地点数、観光消費額等												
○回収数 12,000 サンプル以上 (サンプル数には同行者数を含む)												
(2) 観光客動態調査 (簡易調査)												
○調査方法 調査員による面接調査												
○調査地点 県内主要観光地 13 地点												
○調査項目 訪問観光地点数、観光消費額のみ												
○回収数 8,000 サンプル以上 (サンプル数には同行者数を含む)												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
・観光客動態調査 (17 地点) ・観光客動態調査 (簡易調査) (13 地点)												

## 観光統計調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体		県			事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		直営				□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率						□ その他								
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	4,054				4,054									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		3,981	4,054	4,054										
2月現計予算額の推移		3,981												
決算額の推移		3,363												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績													
活動指標	調査箇所数	(目標) 30	(30)	(30)	(30)	(30)								
他県の状況	・観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」により他の都道府県も実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 環白山広域観光推進協議会負担金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		環白山広域観光推進協議会			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H11 年度 経過年数 21 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		負担金										
補助率		定額										
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ 3 ]	楽しみを広げる (創造力)	]	関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
福井県、石川県、岐阜県等が連携して白山周辺エリアの誘客と地域活性化を推進する。												
[事業内容]												
環白山広域観光推進協議会 (3県4市1村) による観光誘客事業を実施												
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) パンフレット・ポスター作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・環白山地域の観光地等を紹介するパンフレット、ポスターを活用しイベント等でPR</li> </ul> </li> <li>(2) フォトスタンプラリー <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォトコンテスト</li> </ul> </li> <li>(3) 出向宣伝、マスコミキャラバン <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市圏の報道機関や出版社等への営業</li> </ul> </li> <li>(4) 特集ページ・ビデオによる魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会ウェブサイトの充実</li> </ul> </li> <li>(5) イベントによる魅力発信、広報宣伝等</li> </ul>												
[受益者] 福井県、石川県、岐阜県の観光関係事業者 (宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数: 福井県5,477、石川県7,410、岐阜県12,524 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						

## 環白山広域観光推進協議会負担金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		環白山広域観光推進協議会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H11 年度 経過年数 21 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		負担金							<input type="checkbox"/> 補助金				
補助率		定額							<input checked="" type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,000				1,000								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		1,000	1,000	1,000									
2月現計予算額の推移		1,000											
決算額の推移		1,000											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 実績	(12,750) 16,969	(13,000)			令和元年目標値 13,000千人(観光新戦略 H26~R1) 令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定						
活動指標	ガイドブック発行冊数	(目標) 実績	(70,000) 70,000	(70,000)	(70,000)	(70,000)							
他県の状況	・石川県、岐阜県も同額を負担				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 福井・滋賀・京都三府県連携観光促進協議会負担金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		福井・滋賀・京都三府県連携観光促進協議会			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]			関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
舞鶴若狭自動車道(若狭さとうみハイウェイ)、京都縦貫自動車道の全線開通による新たな高速交通ネットワークを活かし、日本遺産や鉄道遺産、海湖と森の雄大な自然資産に美味しい食などの魅力を加えた新たな広域観光誘客を、福井県、滋賀県、京都府で連携して促進する。												
[事業内容]												
福井・滋賀・京都三府県連携観光促進協議会(3府県)による観光誘客 ○日本遺産・鉄道遺産・歴史・自然遺産活用 ・新たな周遊モデルルートの開発(「日本遺産、鉄道遺産or戦国マップ」を刷新) ・観光キャンペーン等による相互PR ・鉄道遺産や海湖と森の自然資産の他、関連するガイド施設や体験メニューなどの観光素材集を活用した共同営業												
[受益者] 三府県の観光関係事業者(宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数: 福井県5,477、滋賀県5,911、京都府15,965 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						

## 福井・滋賀・京都三府県連携観光促進協議会負担金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体		福井・滋賀・京都三府県連携観光促進協議会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		負担金												
補助率		定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	600	300			300	地方創生推進交付金								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		1,000	1,000	600										
2月現計予算額の推移		1,000												
決算額の推移		1,000												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	観光客入込数(千人) ※暦年	(目標) 実績	(12,750) 16,969	(13,000)			令和元年度目標値 13,000千人(観光新戦略 H26~R1) 令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定							
活動指標	三府県共同営業回数	(目標) 実績	(4) 4	(4)	(4)	(4)								
他県の状況	・滋賀県、京都府も同額を負担				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 高速道路網を活用した観光誘客事業 (役割分担)  ・上記事業の「海湖と歴史の若狭路」キャンペーンにおいて、三府県の日本遺産等をPR							

## 観光ボランティアガイド活動促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	福井県観光ボランティアガイド連絡協議会				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 24 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
観光ボランティアガイドの活動に対して支援することにより、観光客への観光情報提供、おもてなしの充実を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県観光ボランティアガイド連絡協議会が実施する活動を支援               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「語り部発表会」の開催 市町の観光ボランティアガイド団体から選ばれた方による模擬ガイドを行い、ガイドの活動と観光地にまつわる歴史等を県民等に紹介</li> <li>(2) 先進的な取り組みの研究・共有化 各団体間でガイドの運営方法、資質向上への取り組み等について意見交換を行うとともに、県外の先進的な取り組みを視察し、活動を活発化</li> <li>(3) 現地研修会の開催 地域住民を対象に地域の観光地を案内し、歴史、自然、文化を紹介する現地研修会を開催する観光ボランティアガイド団体を支援</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 観光ボランティアガイド						[想定される受益者数] 356人 (H30.4月末現在)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井の広域語り部ガイド発表・交流会の開催 開催日 : 平成31年3月13日(水) 開催場所 : 三方青年の家 ほか</li> </ul>												

## 観光ボランティアガイド活動促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体		福井県観光ボランティアガイド連絡協議会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 24 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		補助												
補助率		定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	878				878									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		878	878	878										
2月現計予算額の推移		878												
決算額の推移		878												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	登録人数	(目標) (400)	(400)	(400)	(400)	(400)	平成30年度実績 364人の約10%増：400人							
		実績 364												
活動指標	研修回数	(目標) (7)	(8)	(8)	(8)	(8)	概ね1箇月半に1回のペースで開催：8回							
		実績 7												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## ふくい観光誘客強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		(公社)福井県観光連盟			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]			関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
<p>本県の観光素材やツアーコースを積極的に活用した旅行商品の造成、特集記事の掲載および、地域の観光を担うプレイヤーを支援することにより、観光誘客の拡大を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 本県の観光素材や旅行商品を紹介する特集記事掲載に対する助成 [5,000千円]            補助対象 : 旅行者、出版業者            補助要件 : 次の要件を満たす特集記事掲載、①県内に1泊以上するツアーを紹介すること ②新規性のあるコース、素材を紹介すること            補助限度額 : 1,000千円/件            ※新規性、誘客力、費用対効果等の観点から申請内容等を総合的に勘案</p> <p>(2) 地域の観光を担うプレイヤーの支援 [5,000千円]            補助対象 : 地域の観光を担うプレイヤー(民間事業者等)            補助限度額 : 1,000千円/件(予定) ※設定する事業領域により変動</p> <p>(3) 旅行会社への営業            営業先 : 首都圏の大手旅行会社の支店・営業所のほか、中小規模の旅行会社の支店・営業所等            ※これまで訪問したことのない新規事業者を中心に訪問</p>												
[受益者] 福井県の観光事業者(宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数: 5,477 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・市町と共同して営業				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
・福井県をPRする特集記事への助成 19件												

## ふくい観光誘客強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		(公社)福井県観光連盟				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H16 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		補助											
補助率		10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	12,758				12,758								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		12,707	12,723	12,758	・地域の観光を担うプレイヤーの支援								
2月現計予算額の推移		12,707											
決算額の推移		11,955											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	特集記事による送客人数 (目標) 実績	(15,000) 16,613	(15,000)	(15,000)	(15,000)	(15,000)	平成27年度目標の1.5倍						
活動指標	助成対象事業者数 (目標) 実績	(10) 19	(10)	(10)	(10)	(10)							
他県の状況	富山県 旅行商品の企画に対する助成 石川県 観光素材をPRする手段として、事業ごとに旅行会社への 記事掲載 東京事務所に首都圏誘客専属の職員が常駐					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 福井・石川広域観光連携事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	越前加賀広域観光推進協議会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
越前・加賀エリアとして県境を越えた一体的な圏域を形成し、域内の観光素材の魅力をまとめて首都圏や関西エリア等でPRすることにより、北陸新幹線等を活用した誘客と地域経済の活性化につなげる。												
[事業内容]												
(1) 首都圏における魅力発信 ・観光施設や農協、漁協と連携して食や温泉などをPRする誘客イベントの実施 (2) 関西・中京エリアにおける魅力発信 ・出向宣伝、旅行会社キャラバンの実施 (3) 大手旅行予約サイトや旅行雑誌による発信事業 ・旅行予約サイトへのクーポン付特集記事掲載 ・協議会パンフレット作成 (4) 広報宣伝活動等 ・高速道路SA、小松空港内PRコーナーへのパンフレット配架												
[受益者] 福井県、石川県の観光関係事業者(宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数: 福井県5,477、石川県7,410 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・越前・加賀エリアの8市町が参加				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
・観光パンフレット「越前加賀じゃらん」増刷 ・旅行雑誌への広告掲載 ・小松空港内PRコーナー、高速道路SAでの広報宣伝 ・SNSでの情報発信 ・中京・関西圏、北陸新幹線沿線地域等への出向宣伝 ・モニターツアー造成												

## 福井・石川広域観光連携事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		越前加賀広域観光推進協議会				事務区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法		負担金											
補助率		定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	5,000	2,500			2,500	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		5,000	5,000	5,000									
2月現計予算額の推移		5,000											
決算額の推移		5,000											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 実績	(12,750) 16,969	(13,000)			令和元年目標値 13,000千人(観光新戦略 H26~R1) 令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定						
活動指標	首都圏等出向宣伝実施回数	(目標) 実績	(3) 3	(3)	(3)	(3)	関西・中京等						
他県の状況	・石川県も同額を負担				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 北陸三県共同観光客誘致拡大事業 (役割分担)  ・上記事業は JRとのタイアップにより「北陸」として県外にPRするもので、本事業における越前・加賀エリアについても連携してPRを実施						

## 観光レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	県					■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]					関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]				
[事業目的]												
北陸新幹線敦賀開業を見据え、観光客の満足度を一層高めるための観光施策の推進を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門家の指導による観光施策の推進</li> <li>観光事業に精通した専門家の助言を取り入れ、本県の観光施策を推進</li> <li>観光新戦略の改定</li> </ul>												
[受益者] 福井県への観光客						[想定される受益者数] 16,969千人 (H30年観光客入込数)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たな観光戦略の策定</li> </ul>												

## 観光レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		直営											
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	646				646								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		564	3,171	646									
2月現計予算額の推移		564											
決算額の推移		519											
前年度までの 主な増減理由		R1 観光新戦略の改定 (2,607千円)											
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績												
活動指標	懇話会開催回数 (目標) 実績	(1) 1	(1)	(1)	(1)	(1)							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 観光教育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等	[ ふくい観光ビジョン ]						
[事業目的]												
県内各地でDMO設立の動きが進むなか、地域の観光を牽引するリーダーおよび観光ビジネスを実践する多様なプレイヤーを育成し、地域の「稼ぐ力」を引き出す。												
[事業内容]												
(1) 観光事業者やDMO職員等を対象とした「福井県観光アカデミー」の開講 平成27年度より開催している観光アカデミーのコース内容を刷新するとともに、観光ビジネスに特化したコースを新設 (2) 高校生、大学生を対象とした観光教育 学校の授業における職業教育の一環として観光アカデミー講師、県職員等を派遣												
[受益者] 受講者						[想定される受益者数] 330人 (観光アカデミー 30人 公開講座 150人×2回)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
・観光アカデミーの開講 全10回												

## 観光教育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体		県			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		直営												
補助率														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	11,037	5,218		(諸) 600	5,219	地方創生推進交付金、講座受講料								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		4,966	4,966	11,037	・地域マネジメントコース、観光ビジネスコースを開設									
2月現計予算額の推移		4,966												
決算額の推移		4,700												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	観光アカデミー受講者数 (目標) 実績	(30) 30	(30)	(60)	(60)	(60)	R2～ 地域マネジメントコース(30名)、観光ビジネスコース(30名)を開設							
活動指標	観光アカデミー開催回数 (目標) 実績	(10) 10	(10)	(22)	(22)	(22)								
他県の状況	・富山県 とやま観光未来創造塾				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

## 認定観光ガイド養成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]					関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]				
[事業目的]												
県内の道の駅や観光案内所などで、観光客に宿泊施設やおすすめの食事場所を交えた観光コースの提案等が行える人材を育成し、観光客の満足度を高めるとともに、回遊性の向上による観光消費額の増加を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高度なガイドング技術を習得するための講義、実技試験</li> <li>認定目標数： 30名</li> <li>回数： 6回</li> </ul>												
[受益者] 福井県への観光客						[想定される受益者数] 16,969千人 (H30年観光客入込数)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義 (試験含む) 7回 (受講者34名)</li> </ul>												

# 認定観光ガイド養成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体		県			事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		直営										
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,343			(諸) 280	2,063	講習受講料						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		2,338	2,338	2,343								
2月現計予算額の推移		2,338										
決算額の推移		2,044										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	認定者数	(目標) (30) 実績 30	(30)	(30)	(30)	(30)	令和4年度目標 210人					
活動指標	養成講習会実施回数	(目標) (7) 実績 7	(7)	(7)	(7)	(7)						
他県の状況	・富山県 とやま観光未来創造塾				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## マイカー観光促進キャンペーン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県、福井県道路公社				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
マイカーを利用した観光客の県内での滞在・周遊を促進するため、県内の主要観光地を結ぶ有料道路の割引を中心とした観光誘客を行う。												
[事業内容]												
(1) 有料道路通行料金の半額割引 法恩寺山有料道路： ゴールデンウィーク、夏休み、1～2月(スキーシーズン)の土日祝日 三方五湖有料道路： 9～11月 (2) 半額割引利用者に対し、実施期間中に協賛店で割引等を実施 法恩寺山有料道路： 奥越エリアで実施 三方五湖有料道路： 嶺南エリアで実施												
[受益者] マイカー利用の観光客、スキー客						[想定される受益者数] 750,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況		<input type="checkbox"/> 大野市、勝山市 ・割引実施期間中のクーポン発行、スタンプラリー等の企画と協賛店の募集 <input type="checkbox"/> 若狭町、美浜町 ・割引実施期間中のクーポン発行、スタンプラリー等の企画と協賛店の募集 ・レインボーライン紅葉まつりを10月に実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
・法恩寺山有料道路 半額割引期間： ゴールデンウィーク、夏休み、 1・2月土日祝日 期間中通行台数： 93,314台 ・三方五湖有料道路 半額割引期間： 9月～11月 期間中通行台数： 19,984台												

## マイカー観光促進キャンペーン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	県、福井県道路公社				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	28,965			(諸) 1,387	27,578	市町からの負担金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移	32,168	29,332	28,965									
2月現計予算額の推移	32,168											
決算額の推移	30,497											
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	年間通行台数	(目標) (300,000)	(300,000)	(300,000)	(300,000)	(300,000)	舞鶴若狭自動車道全線開通後 10,000台増 中部縦貫自動車道永平寺大野道路開通後 10,000台増					
		実績 270,151										
活動指標	割引対象日数	(目標) (168)										
		実績 168										
他県の状況	石川県 白山白川郷ホワイトロードを利用かつ石川県内に宿泊した場合、片道の通行料金が無料 岐阜県 飛騨地域に宿泊した場合、通行料金が半額					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

# 福井を学ぶ体験旅行推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県、(公社)福井県観光連盟、市町				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助											
補助率	10/10、1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
北陸新幹線金沢開業を契機に、北陸3県が一体となって首都圏からの修学旅行、合宿等の教育旅行の誘致活動を強化するとともに、福井ならではの体験の情報を積極的に発信し、本県への誘致促進を図る。												
[事業内容]												
<p>(1) 旅行会社、教育関係機関への営業強化 【県観光連盟】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○旅行会社、学校等への営業訪問</li> <li>○教育関係者向けの説明会開催、本県への視察招聘</li> <li>○旅行会社向けのエクスカージョン、首都圏における商談会開催(北陸3県、JR西日本、JR東日本と連携実施)</li> <li>○修学旅行における福井県オリジナル体験メニューの体験料助成 助成額 : 1,000円/人・泊</li> </ul> <p>(2) 合宿誘致の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○合宿誘致に向けたパンフレット作成</li> <li>○学生等の合宿にかかる宿泊料等の助成に対する支援 事業主体 : 市町 助成額 : 宿泊費 500円/人泊      地域交流費 250円/人 補助率 : 宿泊費 県1/2(市町1/2)      地域交流費 県10/10</li> </ul>												
[受益者] 県外から福井県への教育旅行者						[想定される受益者数] 94,800人(H29)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況		・市町と共同営業 ・学生合宿助成は市町も同額を負担 ・市町および関係事業者間で、合宿の受入状況や取組事例などの情報交換会を実施				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
・合宿助成人数 48,692人												

## 福井を学ぶ体験旅行推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		県、(公社)福井県観光連盟、市町				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		直営、補助											
補助率		10/10、1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	38,651	2,345			36,306	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		36,486	42,999	38,651									
2月現計予算額の推移		36,486											
決算額の推移		30,977											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県外からの教育旅行者数 (目標) 実績	(100,000) 97,163	(100,000)	(100,000)	(100,000)	(100,000)	目標(観光新戦略) 100,000人						
活動指標	合宿助成制度実施市町数 (目標) 実績	(17) 15	(17)	(17)	(17)	(17)	県内17市町						
他県の状況	・富山県 「富山で合宿！」誘致事業補助金				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 福井県観光連盟機能強化事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	(公社)福井県観光連盟					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2、10/10												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]					関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]													
北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、県観光連盟を本県の観光地域づくりの中核を担う組織として機能強化し、さらなる観光振興と誘客促進を図る。													
[事業内容]													
(1) コンベンション部門の新設 ・ 開催助成金 国内900万円、国外1,200千円 ・ 広報・宣伝、観光PR、MICE誘致のためのイベント出展等 (2) 観光地域づくりの推進 ・ 専門家のアドバイス等により地域の観光を担う事業者を支援 ・ DMO法人の登録準備													
[受益者] 福井県の観光関係事業者(宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数: 5,477 (H26経済センサス)							
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点							

## 福井県観光連盟機能強化事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		補助											
補助率		1/2、10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	88,321				88,321								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				88,321									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	コンベンション参加人数 (目標) (30,000) 実績 26,939						令和4年度 4万人						
活動指標	コンベンション開催件数 (目標) (100) 実績 90												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## バスツアー造成促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		(公社)福井県観光連盟			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]			関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
北陸新幹線金沢開業や舞鶴若狭自動車道全線開通を契機として、本県を訪れるバスツアーを企画する旅行会社に対し支援することで、首都圏や中・四国地方からの新たな観光誘客を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスツアーを企画する旅行会社に対する助成</li> <li>補助単価： 25,000円/台</li> <li style="padding-left: 20px;">※貸し切りバス料金の制度改正（H26.8月～）に伴う値上げ相当</li> <li>補助台数： 80台（上限）</li> </ul> <p>（平成32年度債務負担行為 2,000千円）</p>												
[受益者] 福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）						[想定される受益者数] 事業所数：5,477（H26経済センサス）						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町のパンフレットやイベントチラシ等を配架</li> <li>・各市町が観光PRする際にイベントスペースを使用</li> </ul>					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						

# バスツアー造成促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体		(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		補助							■ 補助金					
補助率		10/10							□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	2,000				2,000									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		2,000	2,000	2,000										
2月現計予算額の推移		2,000												
決算額の推移		1,775												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	送客人数	(目標) 2,378	(2,880)	(2,880)	(2,880)	(2,880)	36名 (定員45名×乗車率8割) ×台数							
		実績												
活動指標	支援台数	(目標) 71	(80)	(80)	(80)	(80)								
		実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 関西・中京圏からの誘客強化事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体	県、(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	10/10													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]							
[事業目的]														
関西・中京圏において、恐竜等の強みを活かした情報発信を行うことにより、さらなる誘客を強化する。														
[事業内容]														
(1) 関西・中京圏におけるプロモーション ○JR大阪駅および名古屋駅周辺におけるDINO-A-LIVEを活用した観光PR  (2) 現地メディア等への営業活動 【県観光連盟】 ○イベント、物産展の開催等に併せて現地メディアを営業訪問 ○県外イベント等へのブース出展によるPR ○出向宣伝等に同行する観光宣伝隊の管理・運営														
[受益者] 福井県の観光関係事業者(宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数: 5,477 (H26経済センサス)								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・出向宣伝等への共同参加							
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点								

## 関西・中京圏からの誘客強化事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		県、(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		直営、補助											
補助率		10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	20,300	10,150			10,150	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				20,300									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 実績	(12,750) 16,969	(13,000)			令和元年目標値 13,000千人(観光新戦略 H26~R1) 令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定						
活動指標	広告掲出駅数	(目標) 実績			(2)	(2)	(2)	関西・中京圏					
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいの物産と観光展開催支援事業 (役割分担)  ・上記事業と共同した観光プロモーションを実施					

## 福井城址を活用したまちなか賑わいづくり支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体	県内の民間事業者				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助、負担金													
補助率	1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 12 文化・スポーツがふくい活の活力 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]							
[事業目的]														
歴史・文化、食、伝統工芸などの福井の魅力を全国に発信できるイベント開催を支援し、県都福井の賑わいを創出する。														
[事業内容]														
(1) ワンパークフェスティバルへの支援(共催) 開催日時 令和2年7月4日、5日 実施主体 ワンパークフェスティバル2020実行委員会 事業内容 県庁広場における福井伝統工芸ものづくり展示・体験等 (2) 賑わい創出イベントへの支援 補助対象 県内の民間事業者 補助上限 3,000千円														
[受益者] 福井県の観光関係事業者(宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数: 5,477 (H26経済センサス)								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点								

## 福井城址を活用したまちなか賑わいづくり支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体		県内の民間事業者				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		補助、負担金							■ 補助金					
補助率		1/2							■ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	30,000	20,000			10,000	文化芸術創造拠点形成事業補助金								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				30,000										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	入込数(人)	(目標)		(20,000)			ワンパークフェス							
		実績												
活動指標		(目標)												
		実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 高速道路網を活用した観光誘客事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県、実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、負担金											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
北陸新幹線や舞鶴若狭自動車道を利用した首都圏や関西・中京圏からの誘客を強化する。												
[事業内容]												
<p>(1) 「海湖と歴史の若狭路」キャンペーンの実施 【実行委員会負担金】                  嶺南市町等と一体となって、若狭路の観光地やイベントをPRするキャンペーンを実施</p> <p>(2) NEXCOと連携した誘客キャンペーン等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お国じまんカードラリー                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・NEXCO西日本と包括協定を締結する府県の「ご自慢」の観光地を周遊するキャンペーン</li> </ul> </li> <li>○SAでの観光情報発信                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・若狭路 (福井県) へ向かう高速道路SAでの観光パンフレット配架</li> <li>・フリーマガジン「北陸道楽」への出稿</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 福井県の観光関係事業者 (宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数 : 5,477 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	・実行委員会参加により共同でイベント、出向宣伝等を実施 ・お国じまんカードラリーのスポット選定、運営					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
・「海湖と歴史の若狭路」キャンペーン (7月~11月) 歴史ラリー、ラッキーデーイベント、 パンフレット作成、出向宣伝等 ・NEXCOと連携した誘客キャンペーン 高速道路定額乗り放題プラン (7月~11月) お国じまんカードラリー (4月~1月) フリーマガジン「北陸道楽」への出稿 (3回)												

## 高速道路網を活用した観光誘客事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		県、実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		直営、負担金											
補助率		定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	5,464	2,732			2,732	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		5,535	5,465	5,464									
2月現計予算額の推移		5,535											
決算額の推移		5,413											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 実績	(12,750) 16,969	(13,000)			令和元年目標値 13,000千人(観光新戦略 H26~R1) 令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定						
活動指標	出向宣伝実施箇所数	(目標) 実績	(17) 26	(17)	(17)	(17)	嶺北地域、京都府・滋賀県、関西・中京ほか						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 観光商談会開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
北陸新幹線金沢開業および舞鶴若狭自動車道全線開通を契機に、地域やターゲットに応じた誘客戦略を推進し、さらなる観光客の誘致拡大を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の観光産業関連事業者が、現地の旅行会社のキーマンと商談する機会を設定</li> <li>本県観光に関する説明 (プレゼンテーション) および観光産業関連事業者による個別具体的な商談を実施</li> <li>開催場所: 東京、名古屋、大阪</li> </ul>												
[受益者] 福井県の観光関係事業者 (宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数: 5,477 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	・各市町も商談会に参加					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪 (4月、県内観光事業者参加団体数 47 団体)</li> <li>・ 東京 (5月、 " 31 団体)</li> <li>・ 名古屋 (9月、 " 47 団体)</li> </ul>												

## 観光商談会開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		(公社)福井県観光連盟				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法		補助											
補助率		10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,201				3,201								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		4,057	3,150	3,201									
2月現計予算額の推移		4,057											
決算額の推移		4,057											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 実績	(12,750) 16,969	(13,000)			令和元年目標値 13,000千人(観光新戦略 H26~R1) 令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定						
活動指標	県内観光事業者参加団体 数	(目標) 実績	(150) 127	(150)	(150)	(150)							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## ふくいの物産と観光展開催支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	(一社) 福井県物産協会				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S59 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	2/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
大都市圏で福井の食や観光地等の魅力を消費者に対して直接販売・PRすることにより、県産品の販売促進と観光誘客の拡大を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県「越前・若狭」の物産と観光展の開催</li> <li>補助対象 : 5社以上の出展、かつ事業費100千円以上の物産展で首都圏、中京圏、関西圏において10件</li> <li>補助要件 : 県全体の観光PRを実施すること</li> <li>補助限度額 : 福井県単独開催の物産展 5,000千円/件 他県との合同開催の物産展 1,000千円/件</li> </ul>												
[受益者] 福井県の物産関係事業者等						[想定される受益者数] 300社						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各市町の観光PRポスター、パンフレットの掲出</li> <li>・ 観光PRコーナーに市町も参加</li> </ul>				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大宮展 (そごう大宮店) 1月 出店 : 38社</li> </ul>												

## ふくいの物産と観光展開催支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体		(一社) 福井県物産協会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	S59 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		補助							■ 補助金					
補助率									□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	15,000				15,000									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		27,472	15,000	15,000	・ 補助要件の緩和（出展業者10社以上→5社以上）									
2月現計予算額の推移		7,694												
決算額の推移		7,694												
前年度までの 主な増減理由		・ R1 開催委託（県10/10）から開催補助（県2/3）へ見直し												
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	出店者数	(目標) (150) 実績 38	(150)	(150)	(150)	(300)	福井県物産展（50社×5件）＋合同物産展（10社×5件）							
活動指標		(目標) 実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 周遊・滞在型観光推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	市町、観光団体等				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度	
事業実施方法	直営、補助									経過年数			4 年
補助率	ハード事業支援 3/10、ソフト事業支援 1/2									観光誘客課			
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]						
[事業目的]													
複数の市町が連携した周遊・滞在型観光を推進することにより、北陸新幹線敦賀開業や中部縦貫自動車道全線開通に向け、さらなる誘客拡大や地域の活性化を図る。													
[事業内容]													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町等が実施する以下の事業に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ハード事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①エリアのゲートウェイ機能（広域観光案内、物産販売等の機能）を持ち、エリア内周遊の拠点となるもの</li> <li>②エリア内の宿泊拠点となり、宿泊者数増加につながるもの</li> <li>③主要観光地において観光客の滞在時間の増加を促すもの に対して支援する。</li> </ul> </li> <li>○ソフト事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>エリアの魅力創出、周遊・滞在型観光の推進に資する新規・拡充事業（次年度以降も継続実施するもの）に対して支援する。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>													
[受益者] 福井県の観光関係事業者（宿泊業、飲食サービス業）						[想定される受益者数] 事業所数：5,477（H26経済センサス）							
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 観光まちなみ魅力アップ事業 (実績) 平成24年度～29年度 ハード、ソフト事業に対して支援				市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハード事業支援 2事業</li> <li>・ソフト事業支援 15事業</li> </ul>													

## 周遊・滞在型観光推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広						
事業主体		市町、観光団体等				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法		直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率		ハード事業支援 3/10、ソフト事業支援 1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等											
予算額	522,948				522,948												
[予算額の推移等]												(単位：千円)					
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点												
当初予算額の推移		158,472	565,925	522,948													
2月現計予算額の推移		60,387															
決算額の推移		39,477															
前年度までの 主な増減理由																	
[成果指標等の推移]																	
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標)	(12,750)	(13,000)			令和元年目標値 13,000千人(観光新戦略 H26~R1) 令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定										
		実績	16,969														
活動指標	ソフト事業支援採択数	(目標)	(15)	(15)	(15)												
		実績	15														
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									

## 民宿リニューアル支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限 ]				関連する県の計画等	[ ふくい観光ビジョン ]						
[事業目的]												
北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道の全線開通に備え、観光客の宿泊需要に対応するため、民宿の魅力向上や受入環境の整備を支援する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町等が行う民宿事業者への店舗改修費の補助を支援し、宿泊の受入環境を整備               <ul style="list-style-type: none"> <li>○民宿における客室の内装改修、浴室の整備改修、トイレの様式化、外観修繕 等</li> <li>県 1 / 3、市町 1 / 3、事業者 1 / 3</li> <li>補助上限額 5, 000 千円 (事業費ベース 15, 000 千円)</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 福井県の観光関係事業者 (宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数 : 5,477 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						

# 民宿リニューアル支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/3											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	50,000				50,000							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				50,000								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 実績					令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定					
活動指標	支援採択数	(目標) 実績		(10)								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 六呂師高原活性化検討事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大限				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
六呂師高原において、民間資金の導入や民間事業者の参入可能性を調査し、中部縦貫自動車道全線開通を見据えた観光客の受入体制整備・魅力向上策を協議・検討する。												
[事業内容]												
<p>下記調査の実施に加え、六呂師高原の今後の誘客策について県・大野市・有識者等による協議会を開催し検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者の参入可能性調査 調査項目：六呂師高原の事業性評価、観光地としての収益性、参入可能性・要件、六呂師ハイランドホテルの活用策、妻平ヒュッテの改修案 等 調査方法：六呂師高原での事業実施が想定できる民間事業者に対して、ヒアリングまたはアンケート調査を実施</li> <li>・六呂師高原の誘客策を検討する協議会の開催 調査の内容を踏まえ、中縦道全線開通を見据えた今後の誘客や周辺施設との連携策等について協議</li> </ul>												
[受益者] 福井県の観光関係事業者 (宿泊業、飲食サービス業)						[想定される受益者数] 事業所数：5,477 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた2年度の変更点						

## 六呂師高原活性化検討事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法		直営											
補助率		0											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	4,734			1,578	3,156	大野市負担金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				4,814									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) 実績					令和2年度以降目標値は、令和元年度に新たに策定する観光戦略(R1~R5)で設定						
活動指標	民間等参入件数	(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 新幹線開業に向けたインバウンド対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	県、市町、観光協会、民間事業者等				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助								事業経過年数	1 年		
補助率	3/4、1/2以内											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
北陸新幹線敦賀延伸に向けて、外国人観光客が快適に旅行できる受入環境を整え、消費拡大を促していくため、市町との共同により重点整備エリアを選定し、域内のキャッシュレス決済・免税対応等を面的に整備する。												
[事業内容]												
(1) 県内観光事業者のインバウンド対応意識醸成、安心して受入が出来る体制づくり ・ 県内観光事業者向けインバウンドビジネスセミナーの開催 ・ 多言語コールセンターの設置 (2) 重点整備エリア内における外国人観光客の受入環境整備に対する経費支援												
[受益者] 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5,477事業所(H26経済センサス)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 新幹線開業に向けたインバウンド対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県、市町、観光協会、民間事業者等					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	3/4、1/2以内												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	98,432				98,432								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			823	98,432									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	消費税免税店数 (目標) 実績						※北陸新幹線延伸時の消費税免税店数 現状 85店 → 目標 500店						
活動指標	セミナー開催数 (目標) 実績		(4)	(3)									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 海外クルーズ客船誘致促進・おもてなし事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		(公社) 福井県観光連盟			事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 8 拡大する世界市場をふくい成長へ ]			関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
海外クルーズ客船の敦賀寄港時の受入体制を整え、県内観光地への案内をスムーズに行うことで、今後の寄港につなげる。												
[事業内容]												
(1) 海外クルーズ客船誘致促進事業 ○本県観光地等のPRツール作成 ・福井県外国語観光マップ(英語版) ・Fukui Tourist Guide(英語版) ・下船時の観光ルートチラシ(タクシー料金や所要時間等) ○乗船客に対するアンケート (2) 海外クルーズ客船おもてなし事業 ○寄港時における岸壁でのおもてなし ・観光・物販ブースの設営(仮設テント、案内看板等の設置) ・通訳スタッフの配置												
[受益者] 外国人乗船者						[想定される受益者数] 8,000人						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・敦賀市がおもてなしイベント等を実施。				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 海外クルーズ客船誘致促進・おもてなし事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	(公社) 福井県観光連盟					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,207	2,603			2,604	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		1,277	1,543	5,207								
2月現計予算額の推移		681										
決算額の推移		581										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	外国人乗船人数 (目標)	(2,000)	(2,000)	(8,000)			一回あたり2,000人					
	実績	2,200										
活動指標	通訳ボランティア配置人数 (目標)	(15)	(15)	(60)								
	実績	9										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 国際観光推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準		部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体		県、(公社)福井県観光連盟			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H16 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助			事業 開始 年度					経過年数	16 年		
補助率	10/10			事業 開始 年度					経過年数	16 年		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]			関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]						
[事業目的]												
海外旅行会社等への訪問営業や貸切バスツアーへの助成等を実施し、本県への海外からの誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 海外旅行会社、教育関係者、メディア等の招へい (2) 海外旅行会社・メディアへの営業、現地プロモーション (3) 本県へのバスツアーに対する助成 補助額 25千円/台泊 対象地域 台湾、中国、韓国、シンガポール、タイ、マレーシア等 補助要件 ア 貸切バス利用 イ 県内宿泊1泊以上 ウ 県内観光地を2か所以上訪問												
[受益者] 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5,477事業所(H26経済センサス)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 国際観光推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県、(公社)福井県観光連盟					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	25,283	6,641			18,642	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		31,794	30,167	25,283									
2月現計予算額の推移		31,794											
決算額の推移		28,599											
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	外国人宿泊者数(人) (※暦年)	(目標) 実績	(85,000) 61,160	(100,000)			H31目標 100,000人(観光新戦略)						
活動指標	誘客活動実績(件)	(目標) 実績	509				海外旅行博等への参加、視察旅行受入・国内商談会出席等の件数						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)  (広域連携でのPR) 国際観光振興機構負担金、中央日本総合観光機構負担金、 関西観光本部負担金、北陸国際観光テーマ地区整備事業					

## 台湾における営業力強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体		(公社) 福井県観光連盟			事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	補助金			経過年数					2 年			
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]			関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]						
[事業目的]												
<p>本県最大のインバウンドマーケットである台湾からのさらなる誘客拡大に向けて継続的に売り込む必要があるため、現地営業窓口を置き、本県誘客の営業を強化する。</p>												
[事業内容]												
<p>台湾の旅行会社に本県の営業窓口を置き、問合せ対応や現地旅行会社への訪問営業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施方法・・・現地の旅行会社等に委託</li> <li>○業務内容・・・①現地旅行会社やメディア等への訪問営業 ②訪日旅行ニーズ等の現地最新情報収集 ③現地発の“ZEN”ツアーの商品造成 ④旅行会社からの問い合わせ対応 など</li> </ul>												
[受益者] 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5,477事業所(H26経済センサス)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 台湾における営業力強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	(公社) 福井県観光連盟					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助金											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	6,400	3,200			3,200	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		4,387	4,387	6,400								
2月現計予算額の推移		4,387										
決算額の推移		4,000										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	外国人宿泊者数(人) (※暦年)	(目標) 実績	(85,000) 61,160	(100,000)			H31目標 100,000人(観光新戦略)					
活動指標	営業窓口設置数	(目標) 実績	(1) 1	(1) 1								
他県の状況	営業窓口 富山県・・・台湾、香港 石川県・・・フランス					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

## 中国における福井プロモーション強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R3 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 8 拡大する世界市場をふくい成長へ ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
中国・浙江省と福井県の友好提携25周年を契機に、現地旅行会社などへの観光説明会等を実施し、中国からの誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 中国の旅行会社、教育関係者、メディア等の県内視察 (2) 中国の大手宿泊予約サイトと連携した県内観光地や宿泊施設等の情報発信 (3) 中国における観光説明会の開催 (4) PRイベント												
[受益者] 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5,477事業所(H26経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 中国における福井プロモーション強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	8,245	4,122			4,123	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移			8,245										
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	外国人宿泊者数(人) (※暦年)	(目標) 実績	(85,000) 75,860	(100,000)			H31目標 100,000人(観光新戦略)						
活動指標	現地での観光説明会開催	(目標) 実績		(1)	(1)								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 東京や関西等の観光団体と連携した外国人観光客誘客促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
訪日外国人が集中し、今後も東京オリンピック・パラリンピックや大阪・関西万博などで一層の増加が見込まれる東京、大阪、京都等からの誘客を促進するため、これら地域のインバウンドに先進的に取り組んでいる観光団体等と連携し、各団体のノウハウやPRチャンネルを活かしながら、誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 東京都・東京観光財団との共同PR (2) 関西観光本部と連携した観光エリアの共同PR (3) 大阪観光局と連携した広域周遊ルートの共同PR (4) 京都市観光協会と連携した京都発着のショート観光ルートの共同PR (5) 長野県内の観光協会と連携した福井・長野の周遊旅行を共同PR												
[受益者] 観光事業者 (宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5, 477事業所 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 東京や関西等の観光団体と連携した外国人観光客誘客促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	10,308	5,154			5,154	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				10,308									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	外国人宿泊者数(人) (※暦年)	(目標) 実績	(85,000) 61,160	(100,000)			H31目標 100,000人(観光新戦略)						
活動指標	他地域との連携実績 (件)	(目標) 実績		(5)									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## JR西日本と連携したインバウンド誘客促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広			
事業主体	県、インバウンド推進協議会、民間事業者等				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法	直営、補助							事業区分	事業開始年度	経過年数			0 年
補助率	1/2							事業区分	事業開始年度	経過年数			0 年
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]						
[事業目的]													
JR西日本、福井県インバウンド推進連携協議会との連携し、海外から本県へさらなる誘客拡大を図る。													
[事業内容]													
(1) 福井県インバウンド推進連携協議会〔※事務局JR西日本福井支店〕と連携したスペシャル体験プログラムの企画・事業化支援〔3,000千円〕 プログラム実施事業者に対し、事業化に必要な専門家派遣や多言語化案内資料・看板等のおもてなし環境整備等を支援 ・500千円(1/2補助)×6プログラム (2) JR西日本(大阪本社)と連携し、アジア圏からの誘客に貢献する下記の事業を実施する。〔3,100千円〕 ①県内主要駅を基点とした1dayバスツアーを造成。 ②中国を除くアジア圏を基盤としたOTAとタイアップしたプロモーション。 ③アリババが運営する中国市場向けOTAサイト「Fliggy」での特別商品を販売。													
[受益者] 観光事業者(宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5,477事業所(H26経済センサス)							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							

## JR西日本と連携したインバウンド誘客促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県、インバウンド推進協議会、民間事業者等					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R5 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	6,100	3,050			3,050								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				6,100									
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	スペシャルプログラム事業化支援件数 (目標) 実績		(5)										
活動指標	スペシャルプログラム造成件数 (目標) 実績		(5)										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 福井県インバウンド向けホームページリニューアル事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
多様化している外国人の個人旅行ニーズにきめ細やかに対応したインバウンド向けのホームページを作成する。												
[事業内容]												
・ ふくいドットコムインバウンド向けHPのリニューアル												
[受益者] 観光事業者 (宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5, 477事業所 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	—					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 福井県インバウンド向けホームページリニューアル事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営									経過年数		
補助率										0 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	32,577				32,577							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				32,577								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	インバウンド向けHPの刷新 (目標) 実績			(1)								
活動指標	(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

## 東南アジア市場新規開拓事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
経済発展が目覚ましく、今後訪日客の増加が見込まれる東南アジア（ベトナム、フィリピン）を新たな市場として、現地旅行会社と連携して、重点的な観光プロモーションを展開し、本県への誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) フィリピン ①メディア情報発信（認知度向上） ②現地旅行会社との商談会への参加（B to B） ③現地旅行博への共同出展（B to C） (2) ベトナム ①現地商談会等への参加（B to B） ②現地旅行博への出展（B to C）												
[受益者] 観光事業者（宿泊業、飲食、サービス業）						[想定される受益者数] 5, 477事業所（H26経済センサス）						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 東南アジア市場新規開拓事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広					
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	R2 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R5 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	3,191	1,595			1,596											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移				3,191												
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	外国人宿泊者数(人) (※暦年)	(目標) 実績	(85,000) 61,160	(100,000)			H31目標 100,000人(観光新戦略)									
活動指標	現地旅行博、商談会への 出展(件)	(目標) 実績		(4)												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

## 小松空港を活用した誘客プロモーション事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) 政策 [ 9 100年に一度のまちづくり				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
本県の魅力を航空会社等とタイアップして国内外に発信し、「本県の空の玄関口」である小松空港を活用した誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 小松空港におけるアンテナショップの運営 場所 小松空港ターミナルビル2階 約25㎡ (2) 航空会社 (JAL、ANA等) とタイアップした誘客プロモーション JAL・・・機内誌での特集記事掲載、CA等によるおもてなし講座 ほか ANA・・・機内誌での特集記事掲載 ほか (3) 石川県と連携したプロモーション活動 小松空港協議会負担金												
[受益者] 県民、県内観光事業者等						[想定される受益者数] 79万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 小松空港を活用した誘客プロモーション事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	12,464	3,392			9,072	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		10,418	12,031	12,464									
2月現計予算額の推移		10,418											
決算額の推移		9,105											
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) (12,750)	(実績) (13,000)				H31目標 13,000人(観光新戦略)						
活動指標	機内誌での特集記事の掲載	(目標) (2)	(実績) 2	(2)									
他県の状況	石川県 ・新幹線やのと里山空港と組み合わせた旅行商品の造成支援 ・航空会社と連携した羽田乗り継ぎ便の需要喚起					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 小松空港における恐竜王国福井発信事業 (役割分担)  ・恐竜ロボット等の維持費等					

## 小松空港における恐竜王国福井発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 9 100年に一度のまちづくり ]				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
「本県の空の玄関口」と位置付ける小松空港において、動く恐竜ロボット等を設置するなど本県の恐竜ブランド発信を強化し、本県への誘客拡大を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小松空港内に恐竜ロボット等を設置</li> <li>設置場所 小松空港 1階到着ロビー出入口横 (8.96㎡)</li> <li>主要内容 恐竜ロボットの展示、恐竜博物館等の映像放映等</li> </ul>												
[受益者] 県民、県内観光事業者等						[想定される受益者数] 79万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 小松空港における恐竜王国福井発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,038				2,038								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		5,502	2,067	2,038									
2月現計予算額の推移		5,502											
決算額の推移		5,077											
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	観光客入込数(千人) (※暦年)	(目標) (12,750)	(13,000)				H31目標 13,000人(観光新戦略)						
活動指標	恐竜ロボットの設置 (基)	(目標) (1)	(1)	(1)			小松空港での設置数						
他県の状況	石川県 ・新幹線やのと里山空港と組み合わせた旅行商品の造成支援 ・航空会社と連携した羽田乗り継ぎ便の需要喚起					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 小松空港を活用した誘客プロモーション事業 (役割分担)  ・航空会社等とのタイアップによるプロモーションを実施					

## 小松空港国際定期路線推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 3 楽しみを広げる (創造力) 政策 [ 9 100年に一度のまちづくり				関連する県の計画等		[ ふくい観光ビジョン ]					
[事業目的]												
石川県と連携し、小松空港とアジア各国を結ぶ国際線の新規路線開設や増便を後押しすることにより、ビジネス・観光両面での交流人口拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 香港におけるプロモーション (石川県との連携) 福井県、石川県の観光地等を紹介する現地セミナーの開催や、メディア等の県内視察 (2) タイからのメディア招へい 個人旅行者誘客に向けてメディアによる県内視察 (3) 台湾からのインセンティブツアー誘致 現地企業の報奨旅行誘致に向けた県内視察の実施												
[受益者] 観光事業者 (宿泊業、飲食、サービス業)						[想定される受益者数] 5, 477事業所 (H26経済センサス)						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 小松空港国際定期路線推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	0	部局名	交流文化部	課名	観光誘客課	課長名	獅子原 朋広		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	11,200	5,600			5,600	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移		4,006	11,500	11,200									
2月現計予算額の推移		4,006											
決算額の推移		3,637											
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	国際定期路線の開拓 (目標) 実績						国際定期路線の開拓を後押しするものであり、成果指標の設定になじまない。						
活動指標	メディア等による県内視 察 (目標) 実績	(1) 1	(3)	(3)									
他県の状況	石川県 ・新幹線やのと里山空港と組み合わせた旅行商品の造成支援 ・航空会社と連携した羽田乗り継ぎ便の需要喚起					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 小松空港国際定期路線開拓推進事業 (交通まちづくり課) (役割分担) ・各種広報媒体を利用した県民向け利用促進プロモーションの実施 ・小松空港国際定期便を利用する場合の国際交流費助成 (小松空港協議会補助金)					